

「めくもりを届けたい、手から心へ」.....

たまちゃん通信

令和2年12月発行 No. 357

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0812 愛媛県新居浜市坂井町2丁目3番17号

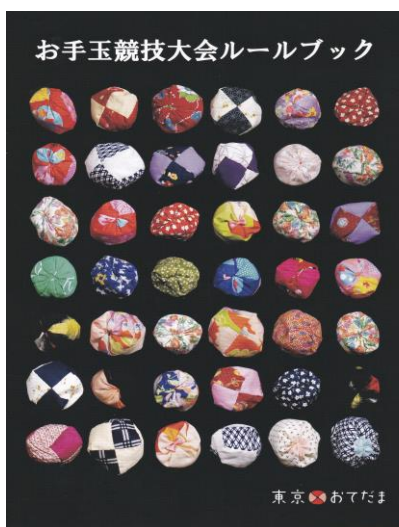
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

お手玉競技大会ルールブック

「東京・おてだま」がカラー版を作成

東京・おてだま（尾崎杏子理事長）は、このほど、「お手玉競技大会ルールブック」を作成しました。



これは、東京オリンピック・パラリンピックの開催を機に、より多くの方にお手玉遊びに興味を持ってもらうために、お手玉競技大会を開催するために準備されたものです。

厚手の用紙で美しいカラー版です

ルールブックは、色とりどりのお手玉42個の写真を表紙に扱った、A4版・8ページのカラフルなものです。（写真左）

内容は、次の5つの項目を、イラスト付きで紹介しています。

- ①共通ルール：お手玉の大きさや型、勝敗の決め手、反則
- ②個人競技：「小学生の部」4種目、お手玉は2個から3個、「一般の部（中学生以上）」、お手玉は2個から4個、競技の姿勢、審判の方法
- ③団体競技：「小学生の部」5人1組（お手玉は2個から3個）、「一般の部（中学生以上）」5人1組、お手玉は2個から3個、「混成チームの部（小学生＋一般）」◆5人チーム＝小学生3人＋一般2人、◆3人チーム＝小学生2人＋一般1人、審判の方法

① 共通ルール

1 お手玉の重さは40グラムとし、使用するお手玉はたわら型・ざぶとん型とする。

2 競技はゆり玉式で行い、上げたお手玉は腰の高さを超えなければならない。

⑤ 審判の動作

1 開始
①両旗をまっすぐ前に上げ、②両旗を下へ下ろす。「よーい、始め」

2 白勝利
白旗を左側に上げる。「白の勝ち」

3 赤勝利
赤旗を右側に上げる。「赤の勝ち」

4 引き分け
両手（両旗）を上にして両方の審判旗を胸の前で交差させる。「引き分け」

5 終了/中断
赤白両方の審判旗を真上に上げる。「やめ」

6 勝利通告
チームが相対向かって勝利し、勝ったチームの審判旗を斜め上に上げ、得点は勝利チームを通告する。

部（小学生＋一般）」◆5人チーム＝小学生3人＋一般2人、◆3人チーム＝小学生2人＋一般1人、審判の方法

④審判の名称・役割：1、審判長、主審、副審、時計係、記録係、競技会場、審判旗の大きさなどを紹介

⑤審判の動作：開始、白（赤）勝ち、引き分け、終了/中断、勝利通告

以上のように、イラストを使い、わかりやすく解説されたルールブックとなっています。

ルールブックの頒布価格は100円です。ご希望の方は、FAXまたは葉書で「東京・おてだま 小泉珠子理事」までどうぞ。（03-3415-0305 / 〒157-0068 世田谷区宇奈根3-14-28）

（上の図はお手玉の大きさ形、お手玉の高さなどの基本ルール、右の図は審判の動作を紹介したものです）